いずみのとしょかん

2026年 5月 キッズフロアのおしらせ

4月23日から5月12日まではこどもの読書週間です

こどもの読書週間図書展示イベント

図書の展示

・生誕100年を迎える日本の児童文学作家
・大人も楽しめる児童書

期 間:5月11日(月)まで
場 所:地下1階　キッズスクエア

巨大こいのぼりをみんなで作ろう！

巨大こいのぼりの“うろこ”に好きな絵をかいたり、好きな色をぬってはってみよう！

期 間:5月11日(月)まで
　　うろこがなくなり次第終了
場 所:地下1階　キッズスクエア

5月のテーマ本

・絵本の世界で自然にふれてみよう
・おでかけしちゃおう！
・なに色がすき？

ひかりにわ開放中　5月25日(月)まで

さわやかな風の中で読書を楽しみましょう！

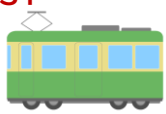
※地下1階キッズフロア メルヘンタワー横から出られます。

【金沢の偉人まめちしき】

飯盛　里安　～日本の放射化学の父～

飯盛里安は明治18年に金沢市小立野で生まれました。金沢第四高等学校から東京帝国大学に進み、放射線を放つ石「北投石」の分析実験をきっかけに日本ではまだ研究が遅れていた「放射化学」の分野に興味を持ちました。イギリスに留学し、世界の最先端の研究成果を日本に持ち帰り、鉱物の放射能を測る機械を考案するなど、日本の放射化学研究の発展に力を尽くしました。

ところが昭和20年、広島・長崎に原子爆弾が落とされます。里安は、自分が打ち込んできた放射能の研究が多くの命をうばうものであったことに大きなショックをうけました。終戦後は原子力の平和利用を訴え、社会に役立つ新しい技術として宝石を人工的につくる研究を始めました。家では光る石や音のなる石など不思議な石を発明して孫たちを驚かせて楽しんでいたそうです。96歳で亡くなるまで子どものような好奇心を持ち、研究を続けました。

くわしくは「かなざわ偉人物語第8巻」をごらんください。

月	火	水	木	金	土	日
おはなし会の会場は、地下1階ファンタジーシアター、ようこそ赤ちゃん絵本ルームは2階オアシスホールです。 ※おはなし会・イベントは変更、中止になる場合があります。				1	2	3 憲法記念日
4 みどりの日 17時まで開館	5 こどもの日 17時まで開館	6 振替休日 17時まで開館	7	8	9 金沢おはなしの会 11:00～ 3～6歳	10
11	12 おやすみ 本の返却は ブックポストへ	13	14 ようこそ赤ちゃん 絵本ルーム 11:00～ 0～2歳 2階オアシスホール	15	16 パプリの本棚 14:00～ どなたでも	17 Story TellerS 英語のおはなし会 11:00～ どなたでも
18	19 おやすみ 本の返却は ブックポストへ	20	21 金沢おはなしの会 11:00/11:30 0～2歳	22	23 金沢おはなしの会 15:00～ 小学生	24
25	26 おやすみ 本の返却は ブックポストへ	27 おはなしのいずみ 16:10～ どなたでも	28	29	30	31